

質 議	問 席	者 氏 名	質 問 事 項
6		鈴木孝寿	<p>1 町営育成牧場の現状について</p> <p>町営育成牧場は畜産・酪農が盛んな本町としては、重要な施設である。しかしながら、酪農家等からの預託の要望に対し、現状で7割程度の預託受入状況であり、さらには現状施設の収容状況は約 200%の受入状況が続いている。新施設完成後は多少の改善余地があるものの、余裕のある運営には程遠い状況である。これらにより牛の個体にばらつきが見られることは、今後の改善点であることは言うまでもないが、畜産業の経営の根幹に直結する町営育成牧場の今後の考え方を伺う。</p> <p>2 観光施設の水道設備について</p> <p>バイオトイレが昨年円山展望台に完成し、本年から使用できるようになったが、手指消毒にアルコール消毒液が設置されている。アルコール殺菌はトイレ使用後には十分有効であるものの、付着物の除去にはやはり水による手洗いが公衆衛生上必要と考える。円山展望台、さらには現在閉鎖している日勝峠展望台においても、水道設備が望まれる中、最低限の整備の考え方を伺う。</p> <p>3 町まるごとホテルを目指す本町の現状について</p> <p>Airbnb 社と包括提携を結ぶ現状において、集客面において競合他社を含む複数化により、民間施設が今後多くなる中でよりユーザーの目に留まりやすい状況を作ることが必要と思われる。包括提携内容に他社との契約についてどのような制限があるのか。また、町有施設をホテル的に貸し出す事は現状において民業圧迫につながる危険もある。</p> <p>実質的なホテル事業を行う本町として、会計処理や規約・規則を整備する考えはあるか、また、民間委託を含めた町としての今後について伺う。</p>

質 問 者	議 席 氏 名	質 問 事 項
4	川 上 均	<p>1 補聴器購入のための町独自の購入費助成の取り組みを問う</p> <p>高齢化に伴う聴力の衰えを補う補聴器は、日常生活改善・認知症予防等に有効とされるが、高額で購入を断念する人が多いと聞く。</p> <p>また、18才未満で身体障害者手帳の交付対象とはならないが、補聴器を使用することにより障がいの改善、回復が見込まれる軽度聴覚障がい児も含め、少しでも購入の助けとなる町独自の補聴器購入費助成の導入について町長の考えを伺う。</p> <p>2 危険家屋の把握及びその積極的除去への取り組みを問う</p> <p>空き家の老朽化が進み、危険家屋が町内でも散見されるようになったが、特定空き家の把握と指定の考え及び今後の積極的除去に向けた町長の考えを伺う。</p> <p>3 合同墓に対するアンケート調査の取り組みを問う</p> <p>昨年6月の一般質問で「合同墓に対する町民アンケートを実施したい。」と答弁されたが、今後の予定について町長の考えを伺う。</p> <p>4 「子どもの権利条例」制定の進捗状況を問う</p> <p>昨年3月一般質問で「子どもの権利条例」制定について、町としても「子どもの権利条約」は子どもが健やかに育つために保障されるべき問題であり、条例制定は重要と認識し、道内・管内の状況を研究し取り組んでいきたい。」との答弁をいただいたが、その後の研究結果及び現在の進捗状況について町長の考えを伺う。</p> <p>5 攻めの人事配置の狙いと今後の戦略を問う</p> <p>4月の人事は町長の公約及び政策実現に向けた戦略的人事配置と考えるが、その狙いと今後も含めた戦略について町長の考えを伺う。</p>